社会資本総合整備計画 事後評価書 令和03年09月24日

計画の名	称におけ	る循環のみちの実現計画(重点計画)								\neg
		要 ~ 平成 3 1 年度 (2年間)						重点配分対	象の該当	
	象 鶴岡市	<u> </u>							l	
計画の目	標 下水道整備を	足進することにより、安全・安心、衛	生的で快適な市民生活環境を	実現し、公共用水域の水質の						
۸ <i>(</i>	*** / *** / ***	Δ±1 (A + B + C + B)	0.050	0.000	ما دا	05 D	o ************************************	光井の切へて / / / 	. 5	10 0/
全体事	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	2,358 A	2,323 B	0 C	35 D	0 効果促進事	業費の割合C/(A+B+C	+ D) 1.4	48 %
				計	画の成果目標(定量的指標	()				
番号			定量的指標の定		当初現況値	定量的指標の現況値及び目標 中間目標値	最終目標値			
			企里 的指標の定	・我 及び昇足以			(H30当初)	(H30末)	(H31末)	
1							(((activity	()	
	下水道処理人口に	系る普及率					76%	76%	77%	
	下水道を利用でき	る人口(人)/総人口(人)								
									1	
		備考等		個別施設計画を含む -	国土強靭化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	. 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含	む -

A 基幹事業																	
		事業	地域	1	直接	1 宝宝老	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /		施期間		全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		「主力」「	1至702 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H30 H3	1 R02	R03 R04	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	じ期待	される効果											
		備考		1	_				T	T							
下水道事業	107 004	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	1	新設	1号幹線系枝線(未普及	75mm ~ 200mm L=2.6km	鶴岡市				311		-
	A07-001						汚水)		解消)								
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	3 - 1号幹線系枝線(未普	150 ~ 200mm L=70m	鶴岡市				7		-
	A07-002						汚水)		及解消)								
			1		-			1			1						
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	19号幹線系枝線(未普及	75mm ~ 200mm L=4.8km	鶴岡市				449		-
	A07-003						汚水)		解消)								
							1.237		,								
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(辛斤 章母	大山中央幹線及び枝線 (路面復旧一式	鶴岡市				34		T_
	A07-004	17702	Zer	E-10 1-10	FIX	E	汚水)	MILE	未普及解消)		Ewg 13 1 13				04		
							1201)										
		エーいギ	60	## EZI	±+÷	#A □ →	答 语(ψr≐n	王/四古 中 40/2 刀 2 × 1+ / 2 /	75 050 1 0 01	*4 127 -				740		
	A07-005	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	西郷中央幹線及び枝線(75mm ~ 250mm L=6.3km	鶴岡市				713		-
	A01 -003						汚水)		未普及解消)								
						1			1	1							
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市		新設	13号幹線及び枝線(未普	75mm ~ 200mm L=1.9km	鶴岡市				75		-
	A07-006						汚水)		及解消)								
			İ														
				•		•	•			•	•			,	,		

A 基幹事業																
		事業	地域	交付	直接	市米北	14014	1 1 01 0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業実施	期間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名			(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に	実施する	ることによ	り期待	 される効果	1		1	1	•		-			
		備考														
下水道事業		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	加茂幹線系枝線(未普及	路面復旧一式	鶴岡市			25		-
	A07-007						汚水)		解消)							
					1	1	_I	l			-					1
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	小堅汚水枝線(未普及解	75mm ~ 150mm L=2.2km	鶴岡市			293		-
	A07-008						汚水)		消)							
							73.317		1/13/							
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処	¢⊏≜Л	小堅処理場(未普及解消	土木建築、機械電気設備等	鶴岡市			416		
	A07-009		刊又	推局 川	且按	神神川川		が成		工小娃架、傲傲电xi取佣守				410		
	7107 000						理場)							
			I	1	1				T	1						
											小計			2,323		
				_												
											合計			2,323		
			1	1	1	1	1	1	1		1	1 1		ıl		'
			1	1	1	1	1	<u> </u>				1				
				T			1		1	<u> </u>	T					
											1					

基幹事業(大)		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業ョ	こ 施期F	間 (年度) 全体事業費	費用	個別施設計画
	番号	種別	種別		間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名						
				1		 される効果			(3711-1117)	(1227 2137 7	10.0				(- / / / / /	1 32 273	1
		備考															
水道事業		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	終末処	-	下水道資源・エネルギー	下水道資源・エネルギーの農	鶴岡市				35	5	-
	C07-001						理場		 の有効利活用(効果促進	業利用に関する調査検討							
)								
		未普及解	 消(A07	'-001 ~ A07	7-006)I	L こより増加す	」 る下水道	<u> </u> 資源・エ	 ∷ネルギーの調査検討を行い	└── 、循環型社会の構築に貢献しよ	└─── ∷リー層推進する。						
											小計				35	5	
] 3 41						
											合計				35	:	
															3.	<u>' </u>	
					T												
				1	1	T			T	T	Γ					1	
																_	
												•		- '	•		
			1	1	1	1	1	1	ı	1	I.				1	1	1

	事後	評価
事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期
事業評価委員会で数値目標の達成状況	や事業効果の発現状況を確認。	令和3年8月23日
		公表の方法
		市のホームページ
事未知未07元坑朳ル	計画通り面整備を宝施したことにより、整体	幕区域内における未普及が解消され、且つ人口減少を考慮し算定した普及率77%
	の数値目標を超えており、事業効果は的確に	発現されている。
定量的指標に関連する		
交付対象事業の効果の発現状況		
	浄化槽から下水道への切り替えが進んでおり	〕、公共用水域の水質保全効果が発現されている。
定量的指標以外の交付対象事業の		
効果の発現状況(必要に応じて記述)		
特記事項(今後の方針等)	1	
生活排水処理区域の未普及解消を加	□速させるため、効率的な整備手法を導入し、 ⁻	下水道整備の事業進捗を図る。

目	標値の達成	成状況	
	指標(略	·····································	
留写	目標値 /	実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	77%	事業箇所全域の快適な生活環境を確保するため、下水道使用量の少ない末端路線等隅々まで管渠整備を行ったため、普及率の最終実績値(78%)が目標値の77%を1ポイント上回る成果となった。
	最 終 実績値	78%	
		1	

1

















